

## アロマセラピーへの取り組み

～あなたの最期に寄り添って～

看取り

緩和ケア

業務改善

キーワードについては  
必ず3つ記入の事！！

社会福祉法人鹿追恵愛会 特別養護老人ホーム しゃくなげ荘

発表者  
(研究者)

介護士 北 麻悠美 事務員 丹野 良子

### 施設の概要

※ここに記載した内容のうち、発表内容に直接重要な関係を持たない事項については、本資料をもって発表の際の説明から省略してください。

設置主体	社会福祉法人	経営主体	社会福祉法人
開設年月日	昭和55年4月1日	所在市町村	鹿追町
市町村人口	5614 人	65歳以上人口 (高齢化率)	1445 人 (高齢化率 25.5%)
利用者定員数	50 人	利用者平均年齢	84.1 歳
職員数	38 人	職員数内訳	介護職 31名 (正24名 パート7名) 看護職 3名 (正2名 パート1名)
併設施設・事業	短期入所		
施設のサービスの概要	昭和55年鹿追町立の施設として開設し、昭和60年5月1日当時としては初めて町立施設から社会福祉法人 鹿追恵愛会に経営移管となる。職種関係なく職員全員が介護係を兼務し利用者に関わっている。		

### 発表の概要

#### ①取り組んだ課題

- ◇アロマセラピーを取り組むにあたっての業務の改善。
- ◇重度高齢化が進む特別養護老人ホームの役割としての看取りへの取り組み。私達は最期の時にどのように寄り添えるのか。

#### ②具体的な取り組み

- ◇アロマセラピーの導入。
- ◇アロマセラピーをどのように業務へ取り入れ、定着させていくか。
- ◇職員の学習会。どのような成果が出ているのか。

#### ③活動の成果と評価

- ◇しゃくなげ荘にとってアロマトリートメントとは。
- ◇看取りを行う環境の中での職員の気持ちの変化。アンケート。
- ◇触れ合う事での安心感。利用者、職員の喜び。
- ◇しゃくなげ荘を知ってもらうきっかけ。

#### ④今後の課題

- ◇家族への働きかけ。
- ◇地域への発信。

#### ⑤参考資料など